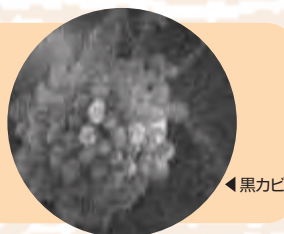


防カビ加工素材



最近の屋内環境は、機密性の高い部屋、フローリングに布団、排気ガスや花粉、
部屋干しの流行などでカビの発生しやすい状態です。
ダイワボウでは、カビの増殖を防ぐファブリックを開発しました。

繊維製品に繁殖しやすい4種のカビによる
“カビ抵抗性能試験”(JIS Z-2911)で
は、顕著な性能を示し、屋内でのカビ防止を
応援します。



■ 繊維につくカビの種類 (抵抗性能試験使用と共通種)

抵抗性能試験使用のカビの種類	特徴
アスペルギルスニゲル(黒カビ) Aspergillus niger	羊毛、綿、化繊などに広く分布
ペニシリウムシトリナム(青カビ) Penicillium citrinum Thom	青カビの一種で黄色い色素を産出
ケトミウムグロボスム Chaetomium globosum	セルロースを分解する
ミロテシウムベルカリア Myrothecium verucaria	著しく攻撃的なカビで、品質劣化させる

■ 防カビ性能 (抵抗性能試験結果) 試験方法：JIS Z 2911 かび抵抗性試験

